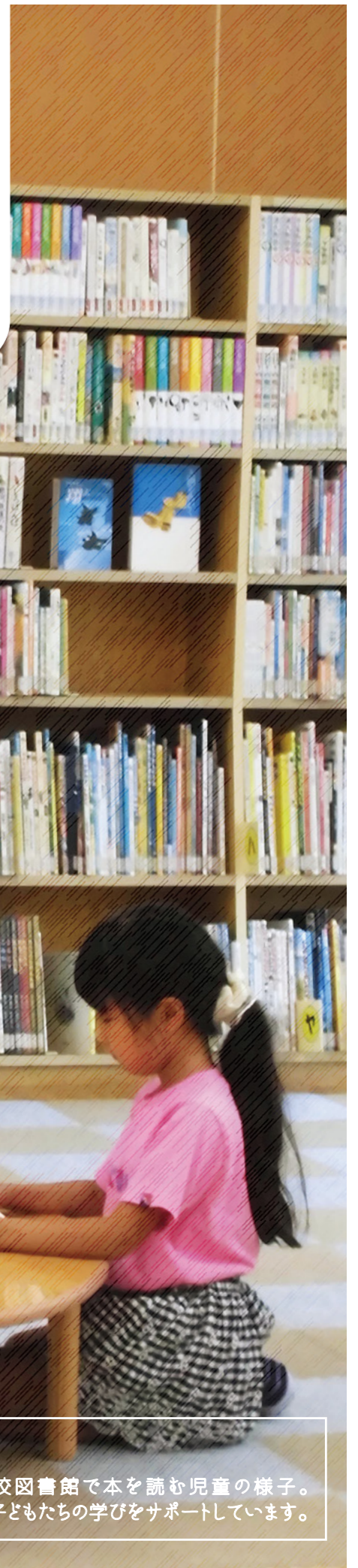


メガホン

2021 SPRING Vol. 7
発行：富岡町図書館



特集／
子どもの本が持つ力。

学校図書館で

富岡小・中学校富岡校内の学校図書館で本を読む児童の様子。
図書館は学校図書館と連携して、子どもたちの学びをサポートしています。

今回のテーマ
児童書は
すごいもの！

図書館員の おすすめ本

児童書には実用面にとどまらない奥深さ
があります。まずは、あなたの気になる分野
の本をめくってみてください。

砂漠でみつけた一冊の絵本
柳田 邦男／著（岩波書店、2004年）



絵本は子どもの本だと思いませんか？著者は「絵本は人生に三度」をキャッチフレーズにしています。一度目は自分が子どもの時、次は自分から子どものために、そして、大人になった自分のために…。

あなたにもきっと心に響く絵本との出会いがあるでしょう。

チューリップ
荒井 真紀／さく（小学館、2017年）



桜と並んで春の訪れを感じるチューリップ。秋に植えた球根が、寒い冬の間どのように土の中で過ごして、あの色とりどりの可愛い花を咲かせるのでしょうか。

一緒に春の訪れを待ちたくなる1冊です。

生きている
シーラカンズに会いたい！
岩田 雅光／著（新日本出版社、2019年）



いわき市にある水族館「アクアマリンふくしま」では、シーラカンズの調査研究を行っており、その成果が展示されています。この取り組みを支える情熱と、降りかかる困難を乗り越えた姿を知った上で展示を見ると、筆者の想いが伝わってくるでしょう。

そらのうえのそんでんせん
鎌田 歩／作（アリス館、2018年）



普段は気にすることも無い送電線。それを点検する人たちのおかげで、私たちは電気を使った快適な生活ができています。10kgもの装備を身につけて地上50mの鉄塔を登り、電線の上を綱渡りのように移動して部品の交換などを行っています。眺めは最高でしょうけど…。

みその絵本
今井 誠一／編、水上 みのり／絵
（農山漁村文化協会、2004年）



料理に欠かせない調味料、みそ。日本人とは切っても切れない存在ですが、いつから、どのようにつくられているのでしょうか？気になるアレコレは本書を読むと解決！原材料、必要な道具、作り方の工程がとても丁寧に書かれており、歴史、文化、知恵に出会える素晴らしい1冊です。

くまとやまねこ
湯本 香樹実／ぶん、酒井 駒子／え
（河出書房新社、2008年）



当たり前のように来るとも思っていたいつもの朝。でも、いつも通りは決して当たり前にはやって来るとはなかった。悲しみと向き合い、それを乗り越えて新たな一歩を踏み出していく。大人にこそ読んで欲しい、心にしみる物語。

モイモイとキーリー
みうら し〜まる／作、開 一夫／監修
（デイスカヴァー・トゥエンティワン、2017年）



赤ちゃんが持つトゲトゲやチクチクなど言葉のイメージを、実験をもとにイラストにした絵本。赤ちゃんが思い描くモイモイとキーリーが、オノマトペの世界を旅していきます。連想される形が色鮮やかに描かれ、赤ちゃんもこんな想像しているのかなと思うと不思議な気持ちになります。

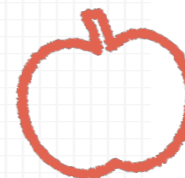
児童書エリアを 見てみよう!

- ★ **おはなしのへや** … 読み聞かせができる部屋です。紙芝居はここに 있습니다。
- ★ **児童開架** … 一般書エリアと同じように、分類に従って本が並んでいます。
- ★ **赤ちゃん絵本** … 0～2歳の赤ちゃんにちょうどよい絵本を集めています。
- ★ **昔ばなし** … 日本と外国の昔ばなしが作品タイトルの五十音順で並んでいます。
- ★ **地域資料** … 子どもたちにも読みやすい地域に関する資料を集めています。



児童書エリアの書棚の高さは一般書エリアのものより低くなっています。本は分類順に並べるほかに、子どもたちが読みたい本と出会えるような配置をつくっています。

子どもに関わるすべての人へ



図書館のサービスのひとつに「児童サービス」があります。主なサービス対象は0歳から13歳くらいまでの子どもとその保護者となりますが、児童資料を利用する一般利用者（学生・大人）や研究者、児童関連機関の方も含まれます。

児童サービスは個人貸出だけではなく、学校やこども園への団体貸出やおはなし会・ブックトークなど、地域の機関と連携し実施しているものもあります。

また、生涯にわたる読書習慣の基礎を築くために、おはなし会では絵本を介した楽しい時間を共有してもらい、その他のイベントでは様々な分野に興味関心を広げてもらうため趣向を凝らした内容を考えています。たくさんの入口を作り読書活動の普及に取り組んでいます。

▼ にこにここども園での出前おはなし会の様子。



おはなし会

図書館のおはなし会は、おうちとは違い、そこに集まったみんなが同じお話を分かち合うことで、共感する喜びが生まれます。肉声で読んでもらうお話の世界は心地よく、優れた言葉と絵や写真が感性を刺激してくれるでしょう。すてきなお話の贈り物を準備してお待ちしています。大人も子どもも、どなたでも。

赤ちゃん絵本リスト

0～2歳の赤ちゃんが楽しめる絵本を集めたブックリスト「よんで よんで」ができました。“たべもの”“のりもの”など、8つのテーマに分けて、おすすめの絵本をご紹介します。

絵本を読み聞かせてもらうとき、赤ちゃんは全身で愛情を感じます。ぜひ、お気に入りを見つけて赤ちゃんとのスキンシップにお役立てください。富岡町図書館でお配りしています。



大人にも役立つ児童書



やさしい言葉



見てわかる工夫



大きな文字

ポイント

1

一般書だと用語が難しいと感じる内容も、児童書では要点を整理してやさしい言葉で説明されているので大人にとっても理解しやすく、調べものの入り口にぴったりです。

2

知的好奇心に応える様々な解説書があります。充実した図表や写真、イラストが理解を助けます。常識だと思っていた定説が、新たな研究成果によって覆っているかもしれません。

3

読みものは文字が大きく、文章量や表現も適度に整理されています。内容が原文に近くて読みやすい「大活字本」と併せて、用途に応じて選んでみてください。

4

自分が読んでもらった本を、子どもに読み聞かせてあげた経験はないでしょうか。世代を越えて永く読み継がれてきた児童書は数知れず。ぜひ、お気に入りの1冊を見つけてください。